

# 桜道

第89号



愛知県立春日井高等特別支援学校  
春日井市中切町二丁目3-8  
電話 <0568> 85-3511

題字 27回生 W・Y 書

## さらなる飛躍へ

校長 溝口 和子



校庭の木々の冬芽も少しずつ膨らんで、一年で最も華やかな季節の到来に備えています。日差しや吹き渡る風に、春を感じるようになりました。

第二十七回生の皆さん、御卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、お子様の御成長と御卒業を心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の制限のある生活を乗り越えて、最終学年になり、行事や部活動等に生き生きと活躍する皆さんの姿はとても頼もしく、三年間の成長を感じる事ができうれしい気持ちで一杯です。

これから皆さんは社会に出て新しい環境で生活することになります。新たな生活をスタートする皆さんへ三つの言葉を贈ります。

一つ目は「感謝」です。これまで支えてくださった方、これからお世話になる方、自分の周囲の方々に、素直に「ありがとう」「すみません」が言える人になってください。実業家の松下幸之助氏は感謝について次のように説いて

います。「ありがとう」。言う方は何気なくとも言われた方は嬉しい。「ありがとう」をもっと素直に言い合おう。」

感謝を伝える大切さに加えて、感謝される喜びも大切にしてください。これから仕事をする中で皆さんも周りの方から「ありがとう」と言われることがあると思います。「感謝される」ことを幸せに感じ、自分の仕事に「誇り」をもてる人になって欲しいと思います。

二つ目は「笑顔」です。皆さんの笑顔は周りの人を笑顔にします。「笑顔」でいるためには心身ともに元気であることが大事です。よく食べ、よく眠る、よく動くことを心掛け、「健康」に気を付けて生活してください。

最後は「一生懸命」です。努力がすぐに成果を上げるとは限りませんが、「一生懸命」努力した経験はいつか皆さんの力となっていきます。春日井高等特別支援学校でコツコツ真面目に努力することができた実績を忘れないでください。

卒業は終わりではありません。新しい生活へのスタートです。それぞれの場所での皆さんのさらなる飛躍を職員一同願っています。

最後に保護者、地域、関係諸機関の皆様方には、本校教育の充実発展の為多方面にわたり御理解、御協力いただきましたことに感謝申し上げます。

## 『未来を切り開いていく皆様へ』

PTA会長 光川 久雄

第二十七回生の皆様、御卒業おめでとうございます。また保護者の皆様におかれましては、お子様が立派に成長され、今日この日を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。そして校長先生をはじめ教職員の方々におかれましては、生徒たちをここまで温かく導いてくださいましたことを保護者を代表いたしまして心より御礼申し上げます。

卒業生の皆様は、これから新たな道に進んでいきます。期待や不安が少なからずあるかと思えます。経験をしていく中で自分のひき出しを多くもつ事で、人間的な幅が広がり自信にもなります。とりわけ苦労した経験は、自分を強くし心身を成長させてくれます。

相手の立場や気持ちを考えられるようにもなり、そのあとの人生を乗り越えていく力にも結びつきます。失敗を恐れず、多くの経験を積んで下さい。また、感謝の言葉は、幸せを生む言葉と言われているそうです。皆様を支えてくれた方々へ、ぜひ感謝の言葉をお伝え下さい。皆様は、ひとりではありません。心から応援してくれる人達がいる事を忘れないで下さい。最後になりますが、校長先生をはじめ教職員の方々、保護者の皆様、PTA活動への御支援御

協力いただいたことに感謝申し上げます。

### 卒業生の言葉



私は、この三年間で、コミュニケーション力がつきました。入学当初は、人との接し方や距離の取り方が分からず、悩んだ時期もありました。実習等で、先生から人との距離の取り方を教えて頂き、少しずつコミュニケーションが取れるようになりました。先輩の皆さん、学校生活を楽しみ、悔いのないように送ってほしいです。辛いことでもあります、何事にもくじけず、頑張ってください。四月から就職。覚えることがたくさんあります。体調管理をして休まずに出勤します。三年間で学んだことを就職に生かしていきたいです。本当にありがとうございました。

H・S

三年間の高校生活では、体力と自信がつかえました。感謝の一言です。十八年間、ここまで育ててくれた両親、時に厳しく、時に優しく教えてくださった先生方、そして、先輩らしいことは何一つしてあげられなかったですが、慕ってくれた先輩たち。本当に感謝しています。先輩の皆さん、今はどんなに苦しくてもこの学校で学んだことは、社会に出たときにきつと役に立ちます。困ったことや心配なことは、友達や先生に相談してください。きつと皆さんの力になってくれるはずですよ。楽しい思い出をありがとうございます。

M・I

### 先生方から卒業生へ



文化祭での三年生の合唱が忘れられません。全員が心を一つにして、目を輝かせて、素敵な歌声で、聴いている私たちを感動させてくれました。私からの贈る言葉です。「僕のこと」の歌詞のように、悲しいことや辛いことがあっても明日がある。素敵な日だと思える毎日でありますように。卒業おめでとうございます。

教頭 藤部 裕美

思えば私も、みなさんが本校に入学するタイミングで赴任しました。共に三年間を過ごし、日ごとに成長していくみなさんの姿を間近で見ることができて、とても幸せでした。頼りなさが感じられた一年生の頃が嘘のように立派な姿になりましたね。よく頑張りました。おめでとう!!

部主事 林 真一

卒業おめでとうございます。これからの人生まだまだ長いのです。不安に思うこと悩むこともあるでしょう。君たちは、一人ではありません。地域の方や職場、家族の方がきつと助けてくれます。困ったとき、迷ったとき悩まず、すぐに相談してください。壁にあたって、必ず乗り越えることができます。これからもきつと応援しています。

三年 学年主任 丹羽 哲也

御卒業おめでとうございます。希望と誇りをもって、未来に向かって今を生きてゆこう。いざ、自分の思い描いた大人へ。ああ、なんて素敵な日だ。

一組担任 森

卒業おめでとうございます。あつという間に感じた一年で、楽しく過ごせました。これからも二十七回生の素直さを生かして頑張りましょう。

二組担任 戸村

御卒業おめでとうございます。いつも喜んで、笑顔でいればきつと大丈夫です。周りの方を大切に、前を向いて歩んでください。応援しています。

三組担任 川島

人生の節目を迎えました。おめでとうございます。四月は、まずは環境に慣れるところから。無理せず体を大切にしてくださいね。

四組担任 孫野

御卒業おめでとうございます。これまでの努力と経験を自信に変え、新天地でも頑張ってください。周囲にも、自分にも優しく。そして自分らしく!

五組担任 浅野

多くの人に支えられここまでくることができました。長い人生、色々あると思いますが、『感謝の心』を忘れずこれから頑張ってください。

六組担任 丹羽

### 保護者の皆様から卒業生へ

楽しいことも辛いことも、素敵な仲間と出会えたことで充実した三年間になったと思います。仲間との絆を大切に、社会へ向かって羽ばたいて下さい。

一組保護者 山下さん

入学時、幼い雛鳥の姿だった皆さんは、大きく力強く成長されました。春日井での学びや希望を翼に乗せて、一気に大空へ飛び立って行ってください。

二組保護者 小島さん

誰のものでもない自分の人生です。自分を大事に感謝の心を忘れず笑顔で健康第一で胸を張って前に進んで下さい。私たちはきつと見守っています。

三組保護者 井上さん

三年間よく頑張りました。春から社会人一年生ですね。壁にぶつかってもあるかもしれませんが、笑顔を忘れず自分らしく進んでいって下さい。

四組保護者 伊勢さん

三年生の皆様卒業おめでとうございます。三年間一生懸命努力し、物事に取り組んでいた皆様はこの先困難があっても立ち向かえます。自信をもって前に進んで下さい。

五組保護者 新田さん

御卒業おめでとうございます。いよいよ社会人の仲間入りです。この三年間で学んだことを生かして、感謝の気持ち忘れず頑張ってください。

六組保護者 尾崎さん

## 第二十七回生進路

二十七回生五十二名もそれぞれの道に歩み出そうとしています。

今年度は、障害者の法定雇用率引き上げを見据えて、採用計画を見直しする企業が増え、問い合わせの電話を多数いただきました。また、少子高齢化の影響は非常に大きく、障害の有無に関わらず活力ある若者の力を求めて工業の授業を中心に学校見学に足を運んでくださる企業もありました。

どの職場でも求められることは、まずは休まずに出勤すること。明るく気持ちの良い返事や挨拶をすること。素直に一生懸命与えられた仕事に取り組みことです。

卒業という節目に立った今、これまで学校生活で学んだことを振り返ってみてください。挨拶をする、ルールを守る、時間を守る、規則正しい生活をするなど、基本的なことが当たり前にできるようになっていますか。緊張して臨んだ内定伝達式を思い出してください。周りの方々から、信頼され、かわいがられる人になれそうですか。

ここ春日井高等で三年間を生活してきた皆さんなら、自信をもって、充実感を得ながらいつまでも働き続けることができると思っています。

卒業生を雇用していただく企業の皆

様には、今後とも長い目でみていただき、粘り強く御指導いただきますようお願い申し上げます。

日頃より生徒を見守り、育てていただきました地域の皆様にも、深く感謝を申し上げます。

## 三年生修学旅行

十二月六日から、日の二泊三日で、兵庫、大阪府、京都府へ出かけました。

一日目は南京町、人と防災未来センターに行きました。南京町では学級の仲間と食べ歩きやお土産を選んで楽しみました。人と防災未来センターでは、阪神淡路大震災の資料や復興の軌跡を体験的に学習することで、防災の意識が高まりました。夕食は、神戸の街で食べました。事前学習で調べた場所での食事を楽しみ、神戸の素敵な夜景をバックに写真を撮りました。友達と食事をする良い機会となりました。

二日目はユニバーサルスタジオジャパンに行きました。アトラクションや食事、買い物仲間と楽しみました。学校では見られない様子が沢山見られました。

三日目は京友禅染体験や清水寺を参拝し、昼食には京料理をいただきました。文化や歴史に触れることができ、日本の素晴らしさを感じました。

三日間、天気に恵まれ、楽しく過ごすことができました。学校に帰ってか

らも修学旅行の思い出を語り合い、とても良い経験をすることができたと感じました。仲間と共に過ごすことができ、最高の思い出をつくることができました。

## 第二十九回文化祭

第二十九回文化祭は、「やればできる！前進！楽しもう！みんなが主人公」をテーマに、生徒・職員が一致団結して取り組むことができました。

一年生は、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」を朗唱しました。二十九回生全員が心を一つにして、発表することができました。

二年生は、クラス朗唱の発表を行いました。これまでのクラスの状況や、これからの自分たちの在り方を考え、身振り手振りを交えながら発表しました。テーマは、一組「2の1の本音と建前」、二組「やってみよう！」、三組「7色のピース 夢に向かってレッツゴー」、四組「輝こう、八つの色」、五組「ユージーファイブ」、六組「八人八色」でした。

三年生は、「どうする二十七回生」をテーマに、発表を行いました。これまでの思いを、歌・劇・朗唱などで工夫して、今までの本校では見たことがない表現豊かな発表で大盛り上がりでした。

音楽部のハンドベル演奏、美術作品、美術部・文化教養部の展示発表、詩

舞、イルミネーションの展示など、本校の文化を表現・発表する良い機会になりました。

今年は久しぶりの一般公開ということで、近隣の方々がお客様として本校に訪れ、販売実習やPTAのバザーも大いに盛り上がりました。文化祭に向けての準備から本番まで、様々な場面で生徒が活躍する姿を見ることができた文化祭になりました。



### 第二十三回全国障害者スポーツ大会

十月二十八日(金)から十月三十日(月)に「燃ゆる感動がごしま大会」が開催されました。本校は、フライングディスクに一名、陸上競技に五名、バレーボールに二名の生徒が選出され、愛知県代表及び名古屋市代表として出場しました。

### ホテルプラザ勝川 演奏会

音楽部では、例年十二月に演奏会が集中します。市役所(五日)、植物園(十六日)、そして二十三日が、ホテルプラザ勝川での演奏会でした。この演奏会は、今年度取り組んできた曲を全て演奏し、三年生にとっては部活動での最後のイベントとなります。みんな力を合わせて取り組んで、いい形で締めくくることができました。



### 愛びつくサッカー大会

十一月十一日(土)に岡崎市龍北総合運動場で愛びつくサッカー大会が行われました。大会まで生徒たちは練習を積んできました。時に、気持ちを切り替えることができずに練習に身が入らなかつたり、意見が合わずチーム練習で輪が乱れたりすることもあり、サッカー部としていろいろ考えなければならぬ時期もありました。サッカー部員として、人として部員一人一人が自分の行動を振り返り、何をすれば良いのか、どのように生活していくことが良いのかを仲間と話し合い、気持ちを固めることで、少しずつ良い練習ができるようになりました。そして、先輩たちが残した功績を継続させたいという思いで、様々な練習に一生懸命取り組みました。それぞれが自分の守るべきポジション、やるべきプレーを少しずつ考えながらゲームにつなげることで、大会への意欲が高まっていきました。そして当日、厳しいゲームが続きましたが、予選リーグで二試合、準決勝を戦い、春日台特別支援学校と同率三位という成績でした。

大会だけではなく、これまでの経験を生かし、三年生六名、二年生七名、一年生三名の計十六名で、スポーツマンとしての礼儀、仲間を思いやる気持ちを大切にできる部活動であるよう、今後も活動していきたいと思えます。

### 愛びつくバスケットボール大会

【男子】

十二月二十六日にパークアリーナ小牧にて、第三十八回愛びつくバスケットボール大会(西地区)が行われました。男子バスケットボール部は、三年生を中心に日頃の練習の成果を發揮し、見事優勝を勝ち取ることができました。愛びつくバスケットボール大会(西地区)としては、三連覇となります。応援していただいた保護者の皆様、ご声援ありがとうございました。何事も一人ではできません。大会を運営する組織とスタッフ、素晴らしい会場、試合相手、支えてくれる保護者や仲間感謝の気持ちを忘れずに、今後も学校生活を活かして欲しいです。

### 愛びつくバスケットボール大会

【女子】

十二月二十六日に愛びつくバスケットボール大会が行われました。シード権を得ていたため、最初の試合が準決勝でした。少し緊張も見られましたが、徐々に慣れていき、勝利することが出来ました。決勝戦では、それほど緊張も見られず、みんなが実力を出すことができました。前半からこちらのペースで試合を進め、見事に優勝することができました。スクリーンプレイなど、練習していた形がうまくできないこともあったので、後輩に課題を引き継ぎ、練習に励んでいきたいと思えます。

### 愛びつくFD大会

一月十三日(土)に、岡崎市中心総合公園体育館で愛びつくFD大会が行われました。個人戦に十名、団体戦に七名の選手が参加し、各々が力を發揮することができました。個人戦では、三年生のS・Mさん、M・Iさん、二年生のK・S君が決勝戦に進出できました。団体戦では、チームで力を合わせ、第二位の成績を残すことができました。団体戦は、一回戦で思うような記録が出せませんが、全員が奮起して二回戦で好記録を出すことができました。FDの技術だけでなく、精神面での成長を感じることができました。

### 行事予定

#### 【3月】

1日(金)

4日(月)

4日(月)~7日(木)

6日(水)

19日(火)

21日(木)

卒業証書授与式

全校集会・委員会活動

1・2年個別懇談

1・2年寄宿舎個別懇談

自立活動

修了式・表彰伝達式・年度末清掃

出校日・入学オリエンテーション

寄宿舎オリエンテーション

#### 【4月】

5日(金)

8日(月)

9日(火)

12日(金)

19日(金)

出校日

入学式・入舎式

第1学期始業式

離任式

P T A 総会